

## 光復

わたしたちの国は  
かつて光を奪った  
土地を 言葉を 誇りを  
多くのひとから奪った

秋の銀座 友は言う  
「半年前は郷里も凧いでいた」

秋の銅鑼湾 友は見る  
催涙弾が飛ぶ 血が流れる  
小さな画面の向こうのにおい  
数日前までの友の世界

わたしはそのにおいを知らない  
わたしはまた奪っている

訳知り顔で同情を寄せ  
手を握り励まし  
そして彼女の世界を奪う

銀座に催涙弾は撃ち込まれない  
半年後の閃光 流血  
わたしには見えない